



NO. 142

発行: 神明福祉園  
住所: 〒121-0057  
足立区神明南 2-6-18  
神明障がい福祉施設内  
電話: 03-5682-5370  
FAX: 03-5682-5665

今年も別れの季節となりました。今年度は、2名が退職、5名が異動となりました。お疲れさまでした。



宇田川 職員

あいのわ福祉会で「竹の塚あかしあの杜」で6年、「神明福祉園」で3年と約9年間、あいのわの一員として働かせていただきました。この9年間で自分の成長がどこまでみられたかわかりませんが、あいのわで学んだことを糧にし、今後の自分の力として、これからも福祉現場で働いていこうと思います。長いようで短い期間でしたが、色々な人との出逢いに感謝しています。ありがとうございました。



高見 職員

来年度はあいのわ相談センターで勤務することになりました。神明福祉園では3年間と短い期間でしたが、色々勉強させてもらいました。今後は、神明福祉園での経験を基に、あいのわ相談センターで頑張りたいと思います。家庭訪問等で色々とお話聞かせていただきたいと思いますので、ご協力お願いいたします。お世話になりました。



木村 職員

28年度より、神明福祉園から足立あかしあ園に異動する事となりました。神明福祉園では、平成20年5月から利用者の方々と共に歩ませていただきました。約8年…、長いようで短い日々でした。共に過ごした思い出は、忘れる事が出来ないものとなりました。あっという間の時間をありがとうございました。



力石 看護師

2年間という短い期間でしたが、福祉園の皆様の健康管理に努めてまいりました。

力不足でなかなか皆様の健康面のアドバイス等が行き届かなかったなと思っております。今後は、病院で仕事をしながら地域貢献ができればと考えております。

福祉園の利用者さま・ご家族の皆さまもお体に気を付けて元気にお過ごしください。楽しい思い出もたくさん出来ました、ありがとうございました。



杉山 職員

このたび28年度より竹の塚あかしあの杜に異動することになりました。神明福祉園に勤務してから9年6か月とかなり長い間お世話になりました。利用者の皆様、ご家族の皆様、職員の方の支えがありここまで来られたと強く思います。近所に住んでいますので度々お会いしたいと思います。これからもよろしくお願い致します。ありがとうございました。



森 職員

この度1Gからデイサービスに異動になりました。2年間でしたが利用者の皆様との楽しい思い出を沢山作る事が出来毎日ルンルンな日々でした。1Gでの大きな声と笑い声は今後の職員にバトンタッチし、デイではちょっぴりおとなしく過ごしたいと思います。利用者のみ

な ありがとう～。大好きだよ～。



塩田 主任

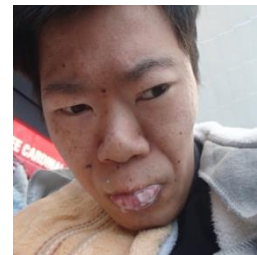
神明福祉園に異動してきてあっという間の2年間でしたが、この度28年度からは神明デイサービスセンターでの勤務となりました。4月からは同じ神明障がい福祉施設の2階から福祉園の皆様が楽しく活動している姿を応援したいと思います。同じ神明の建物の中なので、行事など一緒に出来る活動の時には楽しく盛り上がりたいたいと思います。これまでお世話になった皆さま、本当にどうもありがとうございました。

12月5日(土)、見学コースは羽田空港へ外出しました。

福祉園からは車で行きました。車に乗る前からワクワクして楽しそうな様子。車に揺られながら高速に乗ると、スカイツリーや富士山が綺麗に見えました。「綺麗ですね〜!」と言うと窓から風景をよく眺めていました。



の音や迫力を感じながら昼食を美味しく頂きました。昼食後は展望デッキの周りを散策してのんびり過ごしています。



午後は循環バスに乗り、国際線ターミナルへ行きました。江戸小路を散策しました。散策しているとイルミネーションがあり、キラキラと目を輝かせて見ていました。カフェでアイスを食べたりジュースを飲んだりゆっくり休憩しています。

その後は空港内のお土産を見て回っています。空港内には大きなクリスマスツリーもあり、クリスマスソングが流れていて楽しそうに聞いていました。最後に展望デッキで記念撮影を撮りました。沢山の思い出が出来、充実した1日を過ごしました。

空港に着くと、テンションが上がり、嬉しそうに声を出している方もいました。沢山の人がいたので、驚いている方もいました。どのお弁当を買おうか迷いながら空弁を購入しました。天気も良かったので展望デッキで飛行機



## 3グループ外出

3グループでは、2月に焼肉外出に行ってきました。場所は、七輪房(北綾瀬店)です。今回の外出では、「自分で焼いて食べる」という事を楽しみに計画を行いました。炭火の上にお肉を乗せ、焼けていくお肉を見ながら、まだかな?まだかな?と話をしながらみんなで楽しい時間を過ごす事が出来ました。食べたいのを我慢し、自分で焼いたお肉の味は別格ですね!!焼肉最高!!食べた後は、中川の河川敷を歩きながら運動も欠かさず行っています。



## 施設長より

平成27年度、多くの皆様にご理解ご協力を得ることができ、無事に終了できたことに感謝申し上げます。今年度は2名の方が退所されました。家庭環境の変化から地域生活の継続が難しく、地域生活支援が法人としても施設としても求められています。生活の場の確保(グループホーム)は今後さらに必要性が高まります。施設内支援で終わることなく地域生活に視点をのいた総合的な支援に力をそそいで参ります。

